

事前のお知らせ



開けるまでワクワク！本との新たな出会いを楽しもう♪
区立図書館で1,470セット限定の『本の福袋』

と き 12月13日(木)から開始(各館で開始日は異なります)

と ころ 練馬区立図書館11館(大泉、南田中を除く)

練馬区立図書館では、年末にかけて、図書館員がおススメする様々なジャンルの本を、中身が分からない状態で貸し出す『本の福袋』を実施します。

「どんなお菓子が好き？」や「でんしゃにのりたくなる！」など本のテーマや紹介文カードをヒントに選べるもの、文庫本だけが入ったものなど、各館によって様々なタイプの福袋を用意します。また、子供向けには、年齢に応じた福袋などを用意します。

どんな本が入っているかは開けてからの楽しみ！新しい本との出会いとワクワク感をぜひ、味わってみてください。

【「本の福袋」概要】

配布開始日：12月13日(木)から順次配布開始 ※各館で開始日は異なります。

詳しくはこちら→<https://www.lib.nerima.tokyo.jp/>

実施図書館：光が丘、練馬、石神井、平和台、貫井、関町、
稲荷山、小竹、南大泉、こどもと本のひろば、春日町

配布数：1,470セット ※実施館合計数

費用：無料

申込：不要(先着順) ※福袋はなくなり次第終了します。



▲福袋(光が丘図書館)



▲福袋(貫井)

【福袋ならではの特典】

特典1 年末に本を借りると貸出期間が長くなる！

12月13日(木)から28日(金)の間に本を借りると、年末年始の休館日が貸出期間に含まれないため、通常よりも返却期限が遅くなります。今年は図書館情報システム更新のための臨時休館も含まれるため、最長で1か月程度借りることができ、じっくりと読書を楽しめます。

特典2 福袋限定のオリジナルグッズがもらえる！

稲荷山図書館では、英字新聞で手作りしたエコバッグをプレゼント。光が丘図書館の大人向け福袋ではブックカバー(文庫用)やしおりなど、オリジナルグッズ入り限定福袋を用意します。



▲オリジナルグッズ例(ブックカバー・しおり)



▲ポスター(石神井)